

VIDEO DISK EDITING DEVICE

PUB. NO.: 59-014181 [JP 59014181 A]

PUBLISHED: January 25, 1984 (19840125)

INVENTOR(s): SHIBATA TSUTOMU

KIMURA KENJI

KOBAYASHI SHIYOUHEI

OZEKI FUMITAKA

SHIMIZU AKIRA

YOSHIDA MASAHAIDE

APPLICANT(s): OLYMPUS OPTICAL CO LTD [000037] (A Japanese Company or Corporation), JP (Japan)

APPL. NO.: 57-122485 [JP 82122485]

FILED: July 14, 1982 (19820714)

INTL CLASS: [3] G11B-027/02; H04N-005/781

JAPIO CLASS: 42.5 (ELECTRONICS -- Equipment); 44.6 (COMMUNICATION -- Television)

JAPIO KEYWORD: R102 (APPLIED ELECTRONICS -- Video Disk Recorders, VDR)

JOURNAL: Section: P, Section No. 274, Vol. 08, No. 105, Pg. 26, May 17, 1984 (19840517)

ABSTRACT

PURPOSE: To ensure quick and accurate editing of a video disk, by reproducing the record contents of the 1st disk through a multi-head to store them to plural registers respectively and then extracting selectively the stored record contents to record them to the 2nd disk.

CONSTITUTION: The record contents of plural tracks of the 1st disk 11 are read out by a multi-head 21 and stored to registers 23A, 23B... for each track. These stored contents are delivered selectively by a switching circuit 28 which is controlled via an address designating switch 14, a controller 24 and a selector 25 and then recorded to the 2nd disks 12A, 12B... which are designated by heads 27A, 27B... selected by a disk selection switch 15. Thus the desired data among those of tracks read out by the multi-head is immediately recorded just by a setting operation of a switch. This ensures quick and accurate editing of a video disk.

⑫ 公開特許公報 (A)

昭59—14181

⑮ Int. Cl.³
G 11 B 27/02
H 04 N 5/781

識別記号

庁内整理番号
6507—5D
7135—5C

⑯ 公開 昭和59年(1984)1月25日
発明の数 1
審査請求 未請求

(全 5 頁)

⑰ ビデオディスク編集装置

東京都渋谷区幡ヶ谷 2 丁目43番
2 号オリンパス光学工業株式会
社内

⑰ 特 願 昭57—122485

⑰ 出 願 昭57(1982)7月14日

⑰ 発 明 者 芝田勉

東京都渋谷区幡ヶ谷 2 丁目43番
2 号オリンパス光学工業株式会
社内

⑰ 発 明 者 木村健次

東京都渋谷区幡ヶ谷 2 丁目43番
2 号オリンパス光学工業株式会
社内

⑰ 発 明 者 小林章兵

⑰ 発 明 者 尾関文隆

東京都渋谷区幡ヶ谷 2 丁目43番
2 号オリンパス光学工業株式会
社内

⑰ 出 願 人 オリンパス光学工業株式会社

東京都渋谷区幡ヶ谷 2 丁目43番
2 号

⑰ 代 理 人 弁理士 鈴江武彦 外 2 名
最終頁に続く

明細書の添付(内容に変更なし)

明 細 書

1. 発明の名称

ビデオディスク編集装置

2. 特許請求の範囲

1 フィールドまたは 1 フレームの映像信号を各トラックに記録した第 1 のディスクと、この第 1 のディスクの複数のトラックに記録されている映像信号をマルチヘッドを用いて順次または同時に再生する手段と、この手段により再生された各映像信号をそれぞれ記憶する複数のレジスタと、これらのレジスタに記憶されている各映像信号を指定スイッチの指定に応じて選択的に取出す手段と、この手段にて選択的に取出された映像信号を記録すべく設けられた第 2 のディスクと、この第 2 のディスクの所定のトラックに対し前記取出された映像信号を順次または同時に記録する手段とを具備したことを特徴とするビデオディスク編集装置。

3. 発明の詳細な説明

本発明は各トラックに 1 フィールドまたは

1 フレームの映像信号を記録した第 1 のディスクから、指定された特定の映像信号を再生し、これを第 2 のディスクへ順次記録するビデオディスク編集装置に関する。

従来のビデオディスク編集装置にあっては、第 1 のディスクに記録されている映像信号をモニター装置で確認したのち、所望の映像信号が記録されているトラックを再度トレースし、そのとき再生された映像信号を逐次第 2 のディスクへ記録していく構成となっている。

したがって従来の装置では第 1 のディスクに記録されている特定の映像信号を第 2 のディスクに記録するための各種操作を、各映像信号ごとに行なう必要があり、手間がかかる上、迅速性、通達性に欠けていた。

特に 1 個または複数の第 1 のディスクにランダムに記録されている映像信号を、複数の第 2 のディスクへ順序よく記録し直して、いわゆる編集を行なう場合には、ディスクの装填、取外しを頻繁に行なわねばならず、作業が煩雑

なものとならざるを得なかった。

本発明はこのような事情を考慮してなされたものであり、その目的は最初に所定のセッティング操作を行なうだけで、第1のディスクの各トラックにランダムに記録されている複数の映像信号を第2のディスクへ所定の順序で直ちに自動記録することができ、迅速かつ適確な編集を行なえるビデオディスク編集装置を提供することにある。

以下、本発明の実施例を、図面を参照して説明する。

第1図は本発明の編集装置の一実施例を示す斜視図である。ボックス10の左方上段には、1フィールドまたは1フレームの映像信号を各トラックに記録した第1のディスク11が装填されており、左方下段には上記第1のディスク11と同期して回転する編集用の複数の（この実施例では4個）の第2のディスク12A、12B、12C、12Dが装填されている。またボックス10の右方上部にはモニター装置13

に与えられる。制御器24は上記アドレス指定信号に応じた映像信号選択指令を選択器25に与えると共に、第2のディスク12A、12B、12Cにそれぞれ対応設置されているヘッド送り機構26A、26B、26Cに対し前記ディスク選択信号に応じたディスクおよびトラック選択指令を与える。各ヘッド送り機構26A、26B、26Cは対応する各ヘッド27A、27B、27Cを前記ディスクおよびトラック選択指令に応じて駆動し、各ヘッド27A、27B、27Cをそれぞれ第2のディスク12A、12B、12Cの所定のトラック上に位置させる。

選択器25は記録指令スイッチ16が^図操作されると、前記映像信号選択指令に応じたオン・オフ指令信号をスイッチング回路28に与える。スイッチング回路28は上記オン・オフ指令信号に応じてスイッチング作動し、前記各レジスタ23A、23B、23Cに記憶されている映像信号の一つを選択的に取出し、これを

が配設されており、右方下部には、第1のディスク11のトラックアドレスを指定するアドレス指定スイッチ14、第2のディスク12A～12Dを選択するディスク選択スイッチ15、編集記録を指令する記録指令スイッチ16等が配設されている。

第2図は本装置の駆動制御系の構成を示すブロック図である。ただし、この第2図には第2のディスクのうち11A～11Cまでを示し、12Dについては省略してある。第2図に示す如く第1のディスク11の各トラックに記録されている映像信号は、マルチヘッド21により複数トラック分（第2図の例では3トラック分）が同時にピックアップされ、復調器22A、22B、22Cによりそれぞれ復調されたのち、レジスタ23A、23B、23Cにそれぞれ記憶される。

一方、アドレス指定スイッチ14からのトラックアドレス指定信号およびディスク選択スイッチ15からのディスク選択信号は制御器24

一方においてモニター装置13に供給すると共に、他方において変調器29A、29B、29Cの一つに供給する。かくしてスイッチング回路28により取出された映像信号はモニター装置に写し出されると共に、変調器29A、29B、29Cの一つによりFM変調されて前記各ヘッド27A、27B、27Cのうちの所定のヘッドに供給される。その結果、第2のディスク12A～12Cのうちの特定のディスクにおける特定のトラックへ上記映像信号が記録される。

この記録動作が終了すると、図示はしていないが、たとえば変調器29A～29Cの出力端から選択器25に対して記録終了を示す信号がステッピングアップ信号として与えられ、次のオン・オフ指令信号がスイッチング回路28に与えられる。このためスイッチング回路28が次のスイッチング動作を行ない、前述と同様の記録動作が行なわれ、レジスタ23A、23B、23Cに記憶されている所要の映像信号が、第2のディスク12A～12Cのうちの所定のディスク

の所定トラックに対し記録される。以下同様の動作が繰返えされることにより、レジスタ23A～23Cに記憶されている映像信号が第2のディスク12A～12Cに自動的に振分けられて記録される。

レジスタ23A～23Cに記憶されている映像信号の編集が上記の如く終了したのち、レジスタ23A～23Cにマルチヘッド21により得られる他の複数のトラックからの映像信号を記憶させ、前述同様の操作を行なえば、第1のディスク11に記録されている全ての所要映像信号について編集することができる。なお、第1のディスク11について編集動作終了後、上記第1のディスクを別の第1のディスクと交換し前述と同様の操作を行なえば、セット状態の第2のディスク12A～12Cに対し引続き編集記録を行なえる。

このように本装置においては、アドレス指定スイッチ14、ディスク選択スイッチ15による所定のセッティング操作を最初に行なってお

自動的に閉成動作するスイッチを設けてもよい。

またスイッチング回路をマルチプレクサにて構成し、レジスタ23A、23B、23Cに記憶されている各映像信号を第2のディスク12A、12B、12Cの各トラックに対し外部指定に応じた対応関係をもって同時に記録するようにしてもよい。

また、マルチヘッド21により第1のディスク11の全トラックに記録されている映像信号を、上記トラック本数と同数のレジスタに一度に記憶させ、これらのうち所要の映像信号を第2のディスクに対し順次または同時に記録させるようにしてもよい。

さらに第1のディスクを複数個併設し、これらのディスクからマルチヘッドでピックアップした多数の映像信号を、複数の第2のディスクに対し、順次または同時に記録するようにしてもよい。また第2のディスクに対してもマルチヘッドにて記録を行なうようにしてもよい。このほか本発明の要旨を逸脱しない範囲で種々変

くことにより、第1のディスク11にランダムに記録されている映像信号のうち、指定された特定の映像信号が、複数の第2のディスク12A～12Cに自動的に振分けられて記録される。すなわち編集が自動的に行なわれる。したがって従来の如く各映像信号ごとに煩雑な操作を行なう必要はなく、しかも迅速かつ適確な編集を行なえる。特に第1のディスク11に記録されている各映像信号はマルチヘッド21により同時に再生されて複数のレジスタにそれぞれ記憶され、その記憶された映像信号がスイッチング回路で選択的に取出されて所定の第2のディスクにおける所定のトラックへ記録されるので、所要映像信号の取出しをきわめて迅速にしかも適確に行なえる。

なお本発明は上述した一実施例に限定されるものではない。たとえば第2のディスクとしては3個あるいは4個に限られるものではなく、その数は任意に設定し得る。さらに記録指令スイッチ16の代りに、セッティング操作完了後、

形実施可能であるのは勿論である。

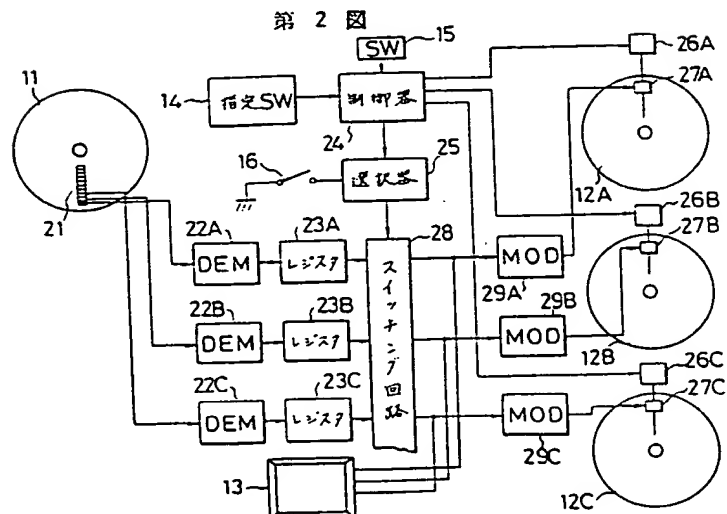
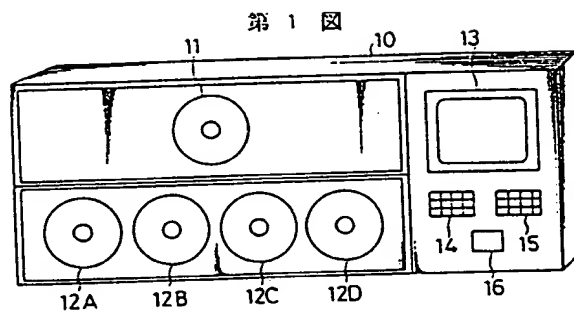
以上説明したように、本発明によれば、第1のディスクの各トラックに記録されている複数の映像信号がマルチヘッドを用いた再生手段により順次または同時に再生され複数のレジスタにそれぞれ記録されると共に、上記レジスタに記憶された各映像信号のうち所望の複数の映像信号が選択的に取出され、第2のディスクの所定のトラックに対し順次または同時に記録される。したがって、最初に所定のセッティング操作を行なうだけで、第1のディスクの各トラックにランダムに記録されている複数の映像信号を第2のディスクの所定トラックへ所定の順序で直ちに自動記録することができ、迅速かつ適確な編集を行なえるビデオディスク編集装置を提供することができる。

4. 図面の簡単な説明

第1図は本発明の編集装置の一実施例の外観を示す斜視図、第2図は同実施例の駆動制御系の構成を示すブロック図である。

10…ボックス、11…第1のディスク、
 12A～12D…第2のディスク、13…モニ
 ター装置、14…アドレス指定スイッチ、15…
 ディスク選択スイッチ、16…記録指令スイッ
 チ、21…マルチヘッド、26A～26C…ヘ
 ッド送り機構、27A～27C…ヘッド。

出願人代理人 弁理士 鈴 江 武 彦



手続補正書

昭和57年8月16日

第1頁の続き

⑦発明者 清水晃

東京都渋谷区幡ヶ谷2丁目43番
2号オリンパス光学工業株式会
社内

⑦発明者 吉田正秀

東京都渋谷区幡ヶ谷2丁目43番
2号オリンパス光学工業株式会
社内

特許庁長官 若杉和夫 殿

1. 事件の表示

特願昭57-122485号

2. 発明の名称

ビデオディスプレイ編集装置

3. 補正をする者

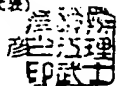
事件との関係 特許出願人

(037) オリンパス光学工業株式会社

4. 代理人

住所 東京都港区虎ノ門1丁目26番5号 第17層ビル
〒105 電話 03(502)3181(大代表)

氏名 (5847) 弁護士 鈴江 武彦



5. 自発補正

6. 補正の対象

明細書全文

7. 補正の内容

明細書の添削(内容に変更なし)